

「M-PaC保守サービス」とは、特定のプリンターを対象としたトナー・定期交換部品・保守サービス料金を合算し、1カウント単位の料金で利用できる保守サービスです。

M-PaCの4つの便利機能をご紹介します!

コストカット

M-PaCはカウンター方式。1枚あたりのトナーの使用量を気にせずお使いいただけます。

例えば…

全面ほぼカラーのチラシや提案書



◆M-PaC保守サービス利用していないの場合…



インクやトナーの使用量によって単価が大きく変わる…これ1枚いくらだろう?

インクやトナーの使用量により、1枚あたりの単価が大きく変わります。

◆M-PaC保守サービス利用中の場合…



出力枚数に応じた料金設定なので、インクやトナーの使用量を気にしなくてもOK!

1枚あたりの単価は固定されているので、インクやトナーの使用量に関係ありません。

ちなみに…

実際のプリントに使用されるトナーがCMYKのうち2色以内の場合はモノカラーと同じ料金。(2色カラー印刷機能)

モノクロだけでは分かりづらいチラシや資料も、色が入るだけで見やすくなります。



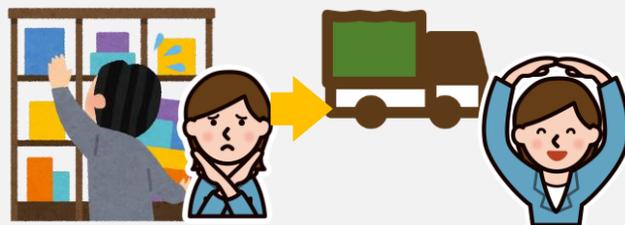
管理不要

@リモートを使用することにより、カウンターは自動検針、トナーは自動配送いたします。カウンターやトナーの管理が不要に!

カウンターは自動で検針するので、管理する必要がありません。また、「ご使用状況報告書」を入手することができ、出力枚数の確認だけでなく、業務改善の推進や分析に最適です。*NetRICOHの登録が必要です。



トナーが切れる前に配送されるので、トナーの管理や発注作業の必要がありません。また、修理が必要なときは、自動で通知。訪問修理対応いたします。



メンテナンス

「M-PaC保守サービス」には、他にも定期交換部品や修理費用まで含まれています。



異常を感知しました。
修理にお伺いいたします。



定期的な部品交換のみでなく、修理が必要なときは訪問修理いたします。



◆M-PaC保守サービス料金一覧（一例）

対象機種	基本料金	料金形態	1カウントの使用料金		
			1～500カウント/月	501～1,000カウント/月	1,000カウント/月以上
SP C751M / C750M / SP C420eM	5,100円	フルカラー料金	34円	32円	27円
		モノカラー料金	7.8円	7.2円	5.6円
SP C342M	3,400円	フルカラー料金	34円	32円	27円
		モノカラー料金	7.8円	7.2円	5.6円
P 501M / 500M	3,900円 (500カウント含む)	モノカラー料金	※基本料金に含む	7.2円	5.6円
P 6030M / 6020M / 6010M	3,900円 (500カウント含む)	モノカラー料金	※基本料金に含む	7.2円	5.6円

対象品目 トナー、ドラムユニット、その他交換部品費用 / カスタマーエンジニアの定期保守費用 / 万一の故障時派遣の全費用

※M-PaC保守料金はカウンター数値により算出されます。SP C751M / C750M / SP C420eM / SP C342Mはモノカラーモードとフルカラーモードのそれぞれのカウンターに基づき料金を請求する2カウンター制をとっています。カウンターは、出力1面ごとに1カウント進みます。両面出力ごとに2カウント進みます。また、実際のプリントに使用されるトナーがCMYKのうち2色以内の場合はモノカラーとしてカウントされます。※上記料金は、消費税別です。

業務効率化

ミスプリント防止や混雑時に別のプリンターから印刷するロケーション印刷などの便利機能も！

◆カンタン私書箱プリント

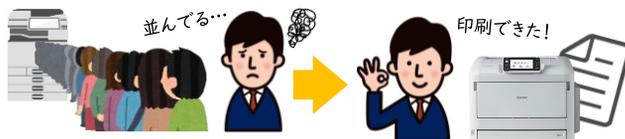
※オプション



PCから印刷書類は複合機へ蓄積。パネル操作後に出力することで、ミスプリント削減やコスト削減に繋がります。

◆ロケーション印刷

印刷データを印刷機器同士が共有することで、機器を固定せずに印刷をすることができます。



選べるプリンター

SP C750M

シンプル操作の「4行LCEパネル」搭載。
コンパクトさはそのままに、
高速プリントと高耐久性を両立させた
スタンダードモデル。



オススメは
これだっ



プリント速度	カラー・モノクロ 35枚/分
操作パネル	4行LCEパネル
他	A3対応、ネットワーク標準、自動両面印刷標準

※M-PaC保守サービス、及び、対象プリンター等について、詳しくは担当営業へお問い合わせください。